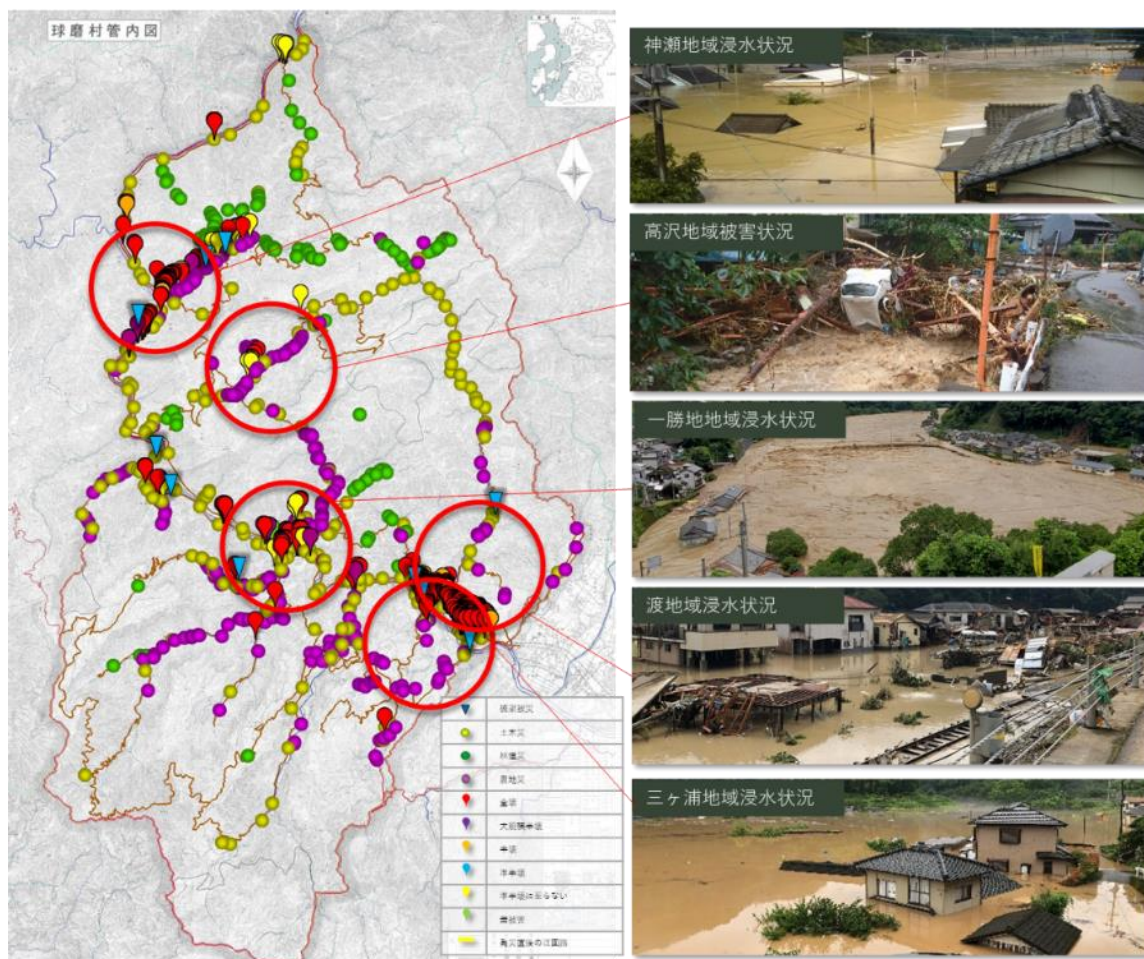


2. 被害の概要

令和2年7月豪雨災害では、球磨村で25名が亡くなり、河川土木農林等で約1,400件の被害、建物で503件の被害がありました。7月4日未明から球磨川及び支流の増水氾濫により、幹線道路が次々に浸水や決壊、土砂流出等で通行不能になり、ほぼすべての集落が孤立状態となりました。4日以降、自衛隊、消防、警察、民間による救出が開始され、各方面からアタックが行われましたが、壮絶な被災現場に一時断念や他のルートによる再アタックなど、困難を極め時間を要しました。

発災から8ヶ月が過ぎ、被災した住民は、269戸の建設型仮設住宅や、みなし仮設、近親者の家などの生活を余儀なくされております。また、球磨川に架かる5つの橋の流失や道路被災等により、村内の多くの方が長距離の迂回を強いられ、日常に大きな影響を与えています。



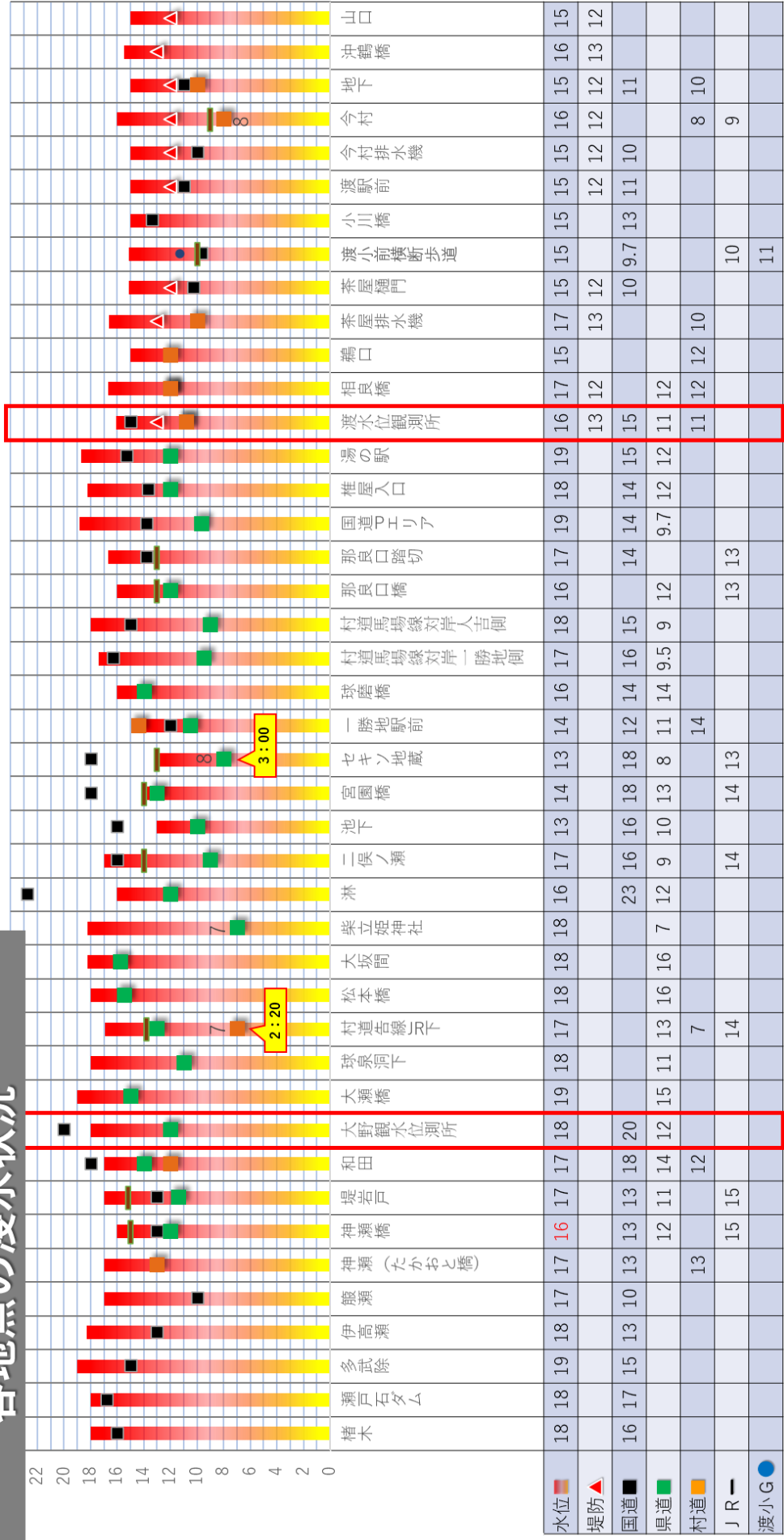
令和2年7月豪雨 7月3日～7月4日
にかけての豪雨時の状況

【全体】

※令和3年3月1日～3日最低水位から計測

各地点の浸水状況

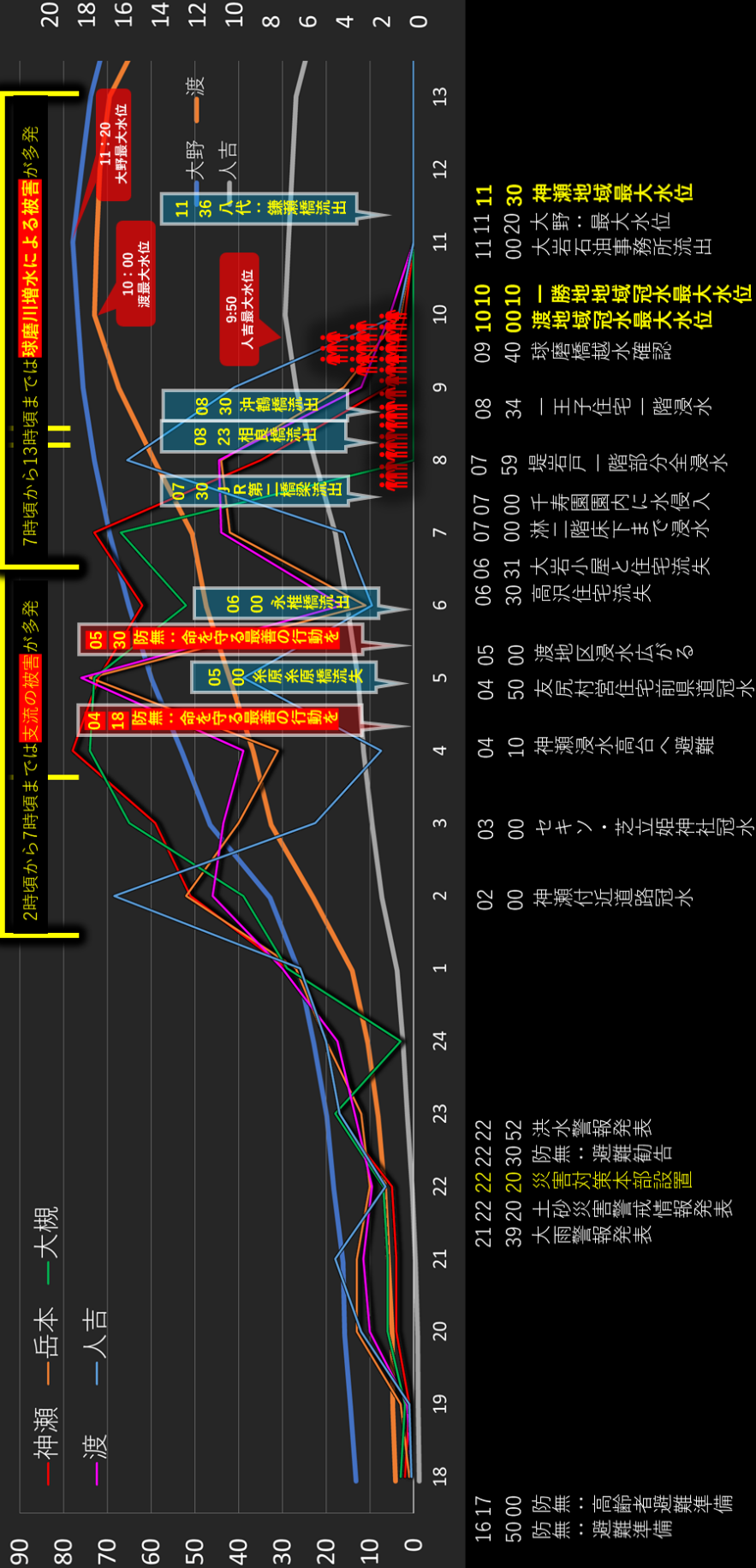
■ 水位 ▲ 堤防 ■ 国道 ■ 県道 ■ 村道 ■ JR ● 渡小G



令和2年7月豪雨 7月3日～7月4日
にかけたの球磨村の状況

【全体】

雨量・水位・被災状況の相関図



令和2年7月豪雨 7月3日～7月4日
にかけての球磨村の状況

【全体】

人的被災状況 (25名被災)

未明の豪雨では、各避難所に避難した住民は極わずかであり、暗がりの中の移動の不安やすでに周辺の浸水など、避難したくても避難できなかつた状況が考えられる。
屋根を覆う浸水に垂直避難でも逃げ切れなかつた可能性がある。



【堤岩戸】浸水状況12:32



【一勝地地域】浸水状況10:12



【千寿園】浸水状況10:20



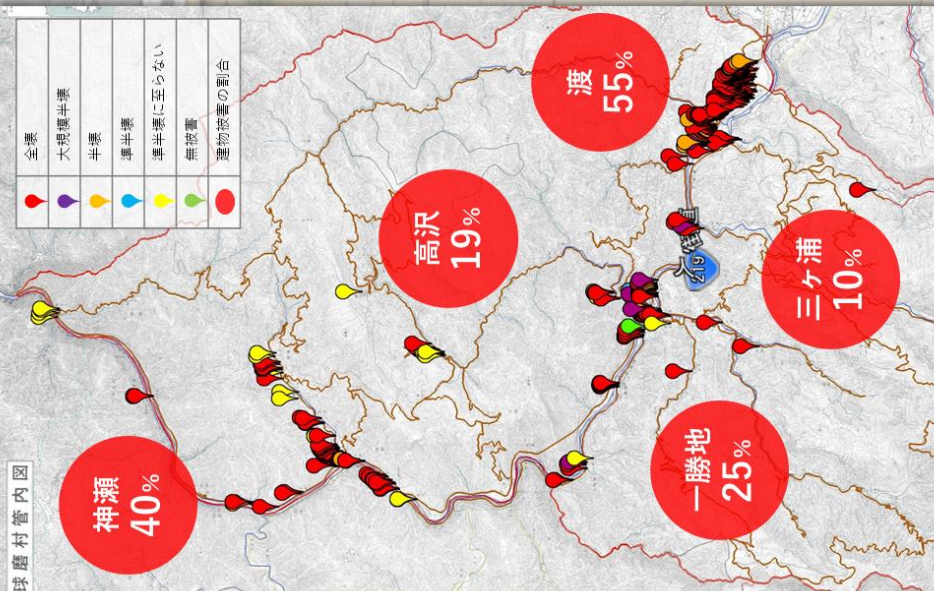
【地下・今村】浸水状況10:47



令和2年7月豪雨 7月3日～7月4日
にかける球磨村の状況

【全体】

建物被害の状況



■ 建物被害 (令和3年1月13日現在)

	全壊	大規模半壊	半壊	準半壊	準半壊に至らない(一部損壊)	計 a	世帯数 ※1 b	被害率 a/d (%)
渡	189	13	55	0	4	261	478	55
一勝地	59	10	18	1	17	105	424	25
高沢	2	0	6	0	6	14	73	19
三ヶ浦	11	5	3	0	2	21	203	10
神瀬	79	4	3	0	16	102	254	40
球磨村計	340	32	85	1	45	503	1,432	35

※1 令和2年7月1日現在



令和2年7月豪雨 7月28日～7月4日
にかける球磨村の状況

【全体】 公共施設被害の状況

球磨村管内図



渡小学校被災状況



公共施設の
被災件数
78件

被災施設の割合
球磨村全体の
68%

■ 公共施設の被害状況 (令和3年1月12日現在)

用途	施設名	被災状況
行政施設	役場庁舎	無被害
	友尻書庫	無被害
	コミュニティセンター清流館	無被害
村民文化系施設	渡コミュニティセンター	全壊
	岳本公民館(旧岳本分校)	無被害
	コミュニティセンター高沢	無被害
	旧川島分校	無被害
	旧内布分校	無被害
	旧立野分校	無被害
	神瀬多目的集会施設	無被害
保健・福祉施設	渡多目的集会施設	全壊
	神瀬福祉センターたかおと	全壊
スポーツ・レクリエーション施設	神瀬福祉センター	大規模半壊
	一勝地温泉「かわせみ」	無被害
	田舎の体験交流館さんがうら	無被害
産業系施設	大朝キャンプ場	無被害
	総合運動公園	無被害
学校教育系施設	ふるさと振興センター	無被害
	渡レンタルオフィス	全壊
	一勝地小学校	無被害
	渡小学校	全壊
	球磨中学校	無被害

用途	施設名	被災状況
医療施設	球磨村診療所	半壊
	球磨川歯科医院	全壊
	神瀬巡回診療所	全壊
駅舎	一勝地駅舎	無被害
	渡駅舎	全壊
その他	旧医口分校	無被害
	旧高沢へき地保育所	無被害
	一勝地診療所医師住宅	半壊
	旧神瀬小学校	大規模半壊
	文書管理センター	無被害
公衆トイレ	一勝地駅観光者用トイレ	無被害
	JR渡駅前トイレ	全壊
	ふれあい球里橋横トイレ	無被害

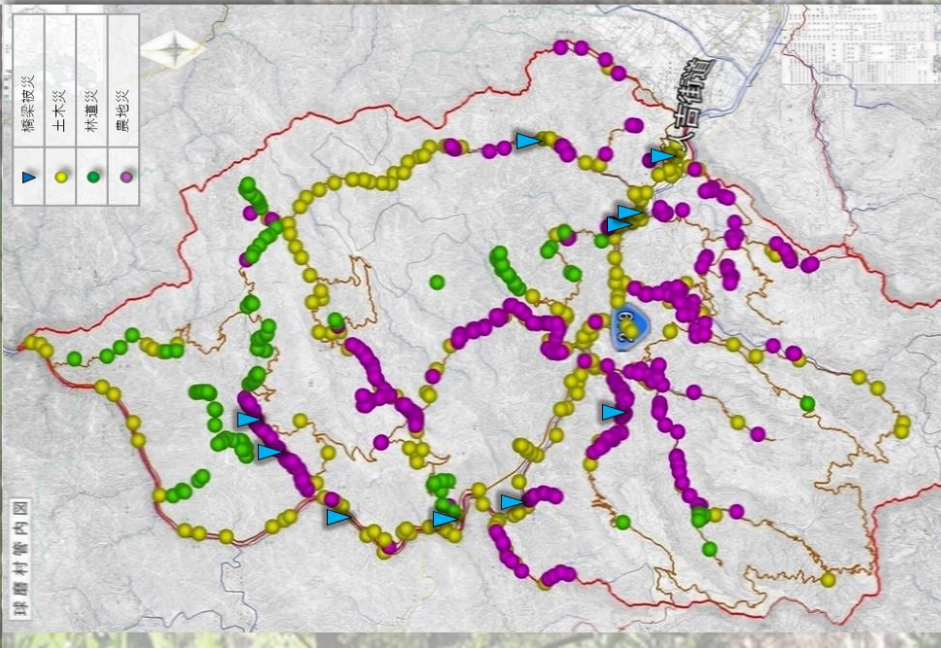
用途	施設名	戸数	被災状況
公営住宅	渡入枝団地	6	全壊
	一勝地団地	6	半壊
	大王団地	4	全壊
	神瀬団地	4	全壊
	友尻団地	2	全壊
	峯団地	4	全壊
	一王子団地	20	全壊
	渡駅前住宅	1	全壊
	宮園住宅	5	全壊
	神瀬住宅	2	全壊
	堤岩戸住宅	1	全壊
	外国青年住宅	1	全壊
	渡小前住宅	2	全壊
	一勝寺前住宅	1	全壊
	久保鶴団地	6	全壊
	柳詰住宅	2	無被害
	一勝地小前住宅	2	無被害
永崎団地	5	無被害	
サンハイム永崎	4	無被害	
松谷住宅	2	無被害	

※公共施設の被災状況については、現地の浸水高により判断したものです。住家を対象とする罹災証明書の内容とは異なります。

令和2年7月豪雨、7月3日～7月4日
にかつての球磨村の状況

【全体】

公共施設被害の状況



村道
被災路線数
30路線
76路線中

被災割合
39%

■ 道路、河川、橋梁

区分	項目	被災数
道路	被災路線数	30路線
	被災箇所	273箇所
	被災延長	5,866m
	被害額	1,459百万円
河川	被災河川数	16河川
	被災箇所	67箇所
橋梁	被害額	446百万円
	被災箇所	10箇所
合計被災額		7,449百万円
合計被災額		9,354百万円

林道
被災路線数
18路線
24路線中

被災割合
75%

■ 林道

区分	項目	被災数
林道	被災路線数	18路線
	被災箇所	137箇所
	被災延長	3,648m
	被害額	740百万円



農地
被災面積
41ha
村内農地481ha中

被災割合
9%

■ 農地、農業用施設

区分	項目	被災数
農地	被災箇所	202箇所
	被災面積	41ha
	被害額	2,096百万円
施設	被災箇所	81施設
	被害額	912百万円
合計被災額		3,008百万円

令和2年7月豪雨 7月3日～7月4日
にかつての球磨村の状況

【全体】

被災直後の緊急指定避難所の状況

被災した緊急指定避難所

【神瀬多目的集会所施設避難所】

- ・ 2:00から3:00頃の停電により避難所の機材使用不可。
- ・ 4:30施設周辺浸水により危険と判断し、保育園に向かうが胸までの冠水により断念。
- ・ 隣接住宅2階から保育園のプールを舟代わりに山側へ移動。(15人程度)
- ・ 施設の屋根付近まで浸水し全壊となる。

神瀬多目的集会所施設
会施設



神瀬多目的集会所施設浸水状況

【渡多目的集会所施設避難所】

- ・ 5:30施設周辺の浸水により危険と判断し、高台の小川公民館へ移動開始。(5人)
- ・ 施設の屋根付近まで浸水し全壊となる。

渡多目的集会所施設浸水状況



渡多目的集会所施設

高沢分館

球磨村役場

せせらぎ友尻

さんがうら



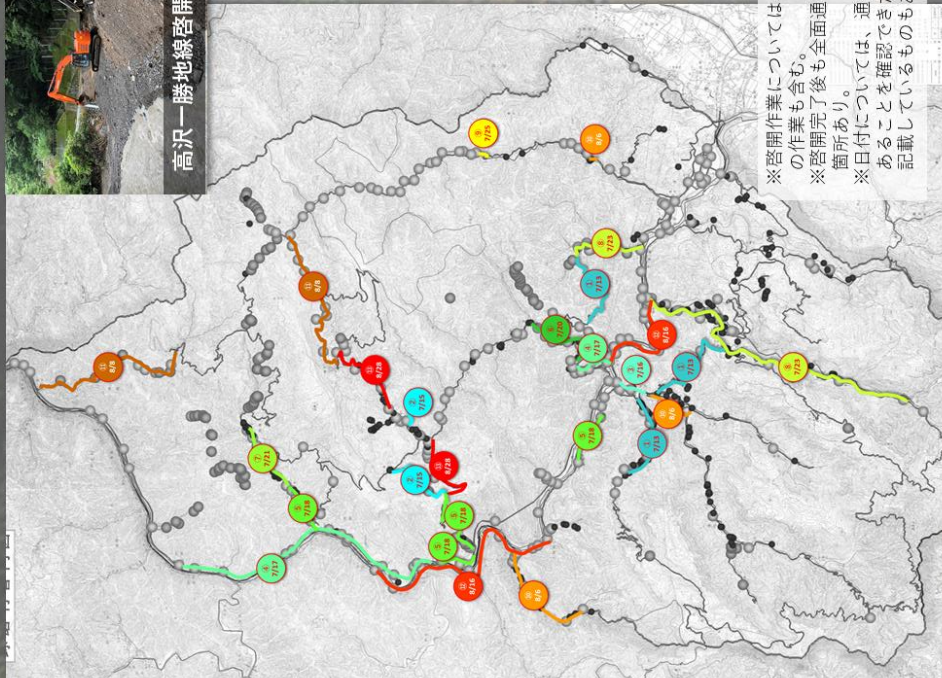
令和2年7月豪雨、7月3日～7月4日
にかけての球磨村の状況

【全体】

道路啓開の状況



高沢一勝地線啓開状況



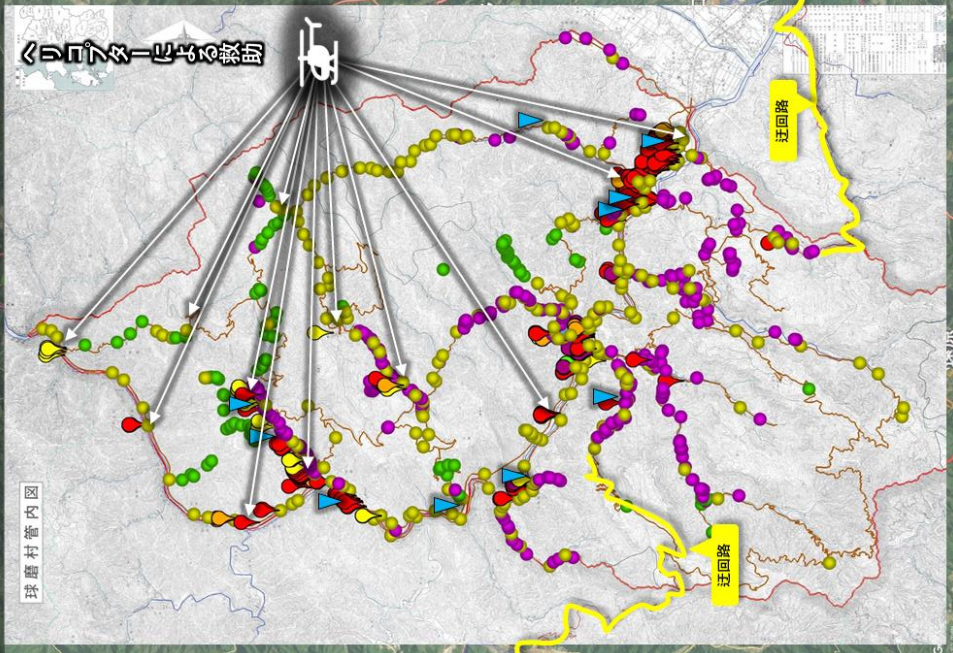
※啓開作業については、国・県
の作業も含む。
※啓開完了後も全面通行止め
の箇所あり。
※日付については、通行可能で
あることを確認できた日付で
記載しているものもあり。

① 7/13	【7月9日～】対応可能な業者を招集し、道路啓開作業に着手。
② 7/15	【7月12日】川内川（宮園橋付近）の流木撤去完了。村道神瀬大岩線上の車輛7台の撤去完了。
③ 7/16	【7月13日：啓開完了箇所】村道毎床越線、村道第二田代線支線（橋梁）、林道椎屋線（岡～椎屋間）
④ 7/17	【7月15日：啓開完了箇所】村道蔵谷沢見線、村道新田線
⑤ 7/18	【7月16日：啓開完了箇所】県道人吉水俣線（宮園～橋詰）
⑥ 7/20	【7月17日：啓開完了箇所】国道219号（大野大橋～上郡）、県道高沢一勝地線（中園～板崎）
⑦ 7/21	【7月18日：啓開完了箇所】国道219号（大瀬～大野大橋）、県道一勝地神瀬線（池下～淋）、村道神瀬大岩線（仮設：国道～松野）、林道大瀬線
⑧ 7/23	【7月20日：啓開完了箇所】県道高沢一勝地線（板崎～浦野）
⑨ 7/25	【7月21日：啓開完了箇所】村道神瀬大岩線（国道～日当）
⑩ 8/6	【7月23日：啓開完了箇所】県道遠原渡線（那良口～遠原）、林道椎屋線（国道～椎屋）
⑪ 8/8	【7月25日：啓開完了箇所】村道渡大槻線（境目橋）
⑫ 8/16	【8月6日：啓開完了箇所】村道渡大槻線（糸原橋）、村道告線、林道白砂線
⑬ 8/28	【8月8日：啓開完了箇所】村道横井大槻線、林道川島大岩線（楮木～川島）
	【8月16日：啓開完了箇所】県道人吉水俣線（那良口～友尻）、県道一勝地神瀬線（大坂間～白石）
	【8月28日：啓開完了箇所】村道高沢横井線、村道沢見線

令和2年7月豪雨 7月3日～7月4日
にかけての球磨村の状況

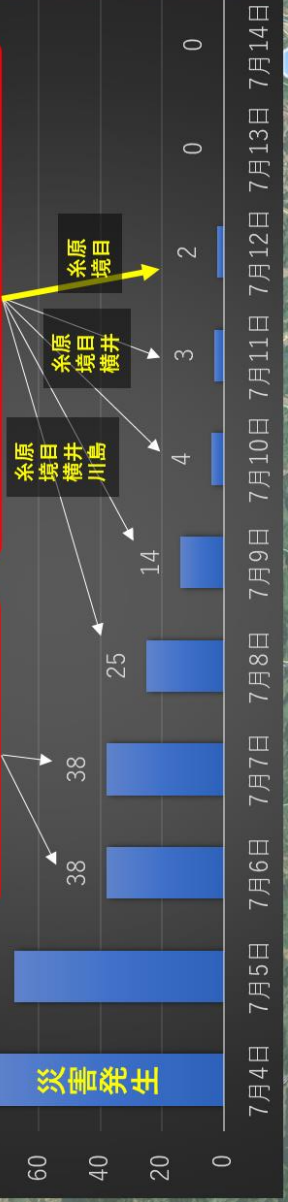
【全体】

孤立集落発生状況



・国県道の被災によりほぼ全村が孤立

・一勝地、三ヶ浦地域は、大野(芦北)と鹿目(人吉)の迂回路が利用可能となる。
・国県道の応急復旧が行われる。



令和2年7月豪雨

孤立状況 (救助に掛かった日数と班数)

・神源地域、高沢地域、立野境目大槻方面のヘリコプター等による救助活動が行われる。
・国県道の応急復旧により通行可能エリアが広がる。

【7月6日～7日】

一勝地、三ヶ浦地域孤立解消
・大野(芦北)と鹿目(人吉)の迂回路が利用可能となる。



【7月8日～12日】

神源地域、高沢地域、境目大槻方面順次孤立解消
・自衛隊、消防、警察、民間による救助活動が行われる。
・避難場所まで車両の進入が不可能なため、ヘリコプターによる救助が主となる。

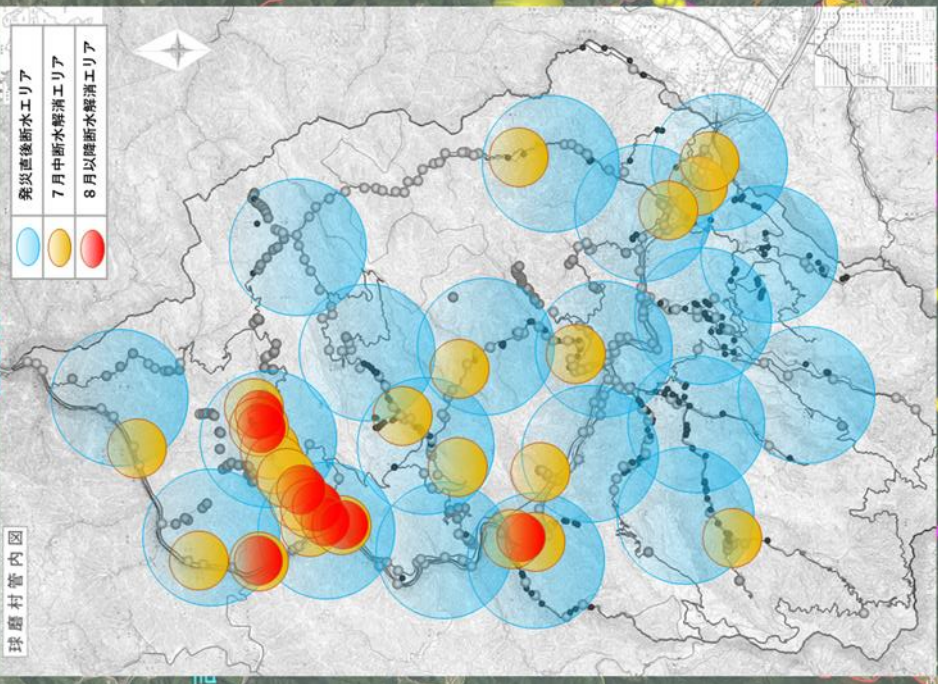
◎孤立集落までの悪路と悪天候により、物資の搬送や救助活動は困難を極めた。

清願守ダム

令和2年7月豪雨 7月3日～7月4日
にかけた球磨村の状況

【全体】

水道復旧の状況



発災直後断水エリア	(Blue circle)
7月中断水解消エリア	(Yellow circle)
8月以降断水解消エリア	(Red circle)

球磨村管内図

村内全域で断水

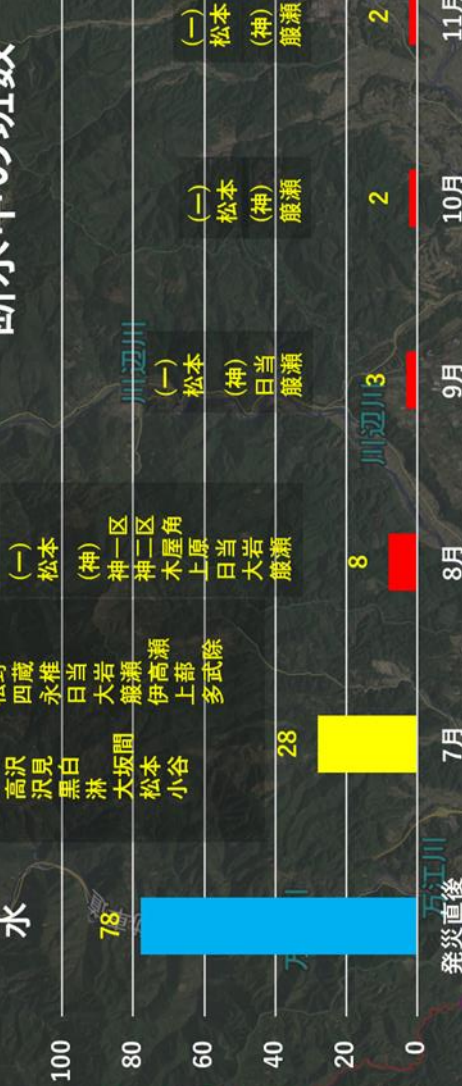
- (渡) 地下
今村
境目
茶屋
- (一) 板崎
坂口
高沢
見黒
白淋
大坂
間松
本小
- (三) 縞口
(神) 神一
神二
木屋
上原
松野
四蔵
永椎
日当
大岩
般瀬
伊高
上蔀
多武
除

78

78

※1月25日松本班水道復旧

断水中の班数

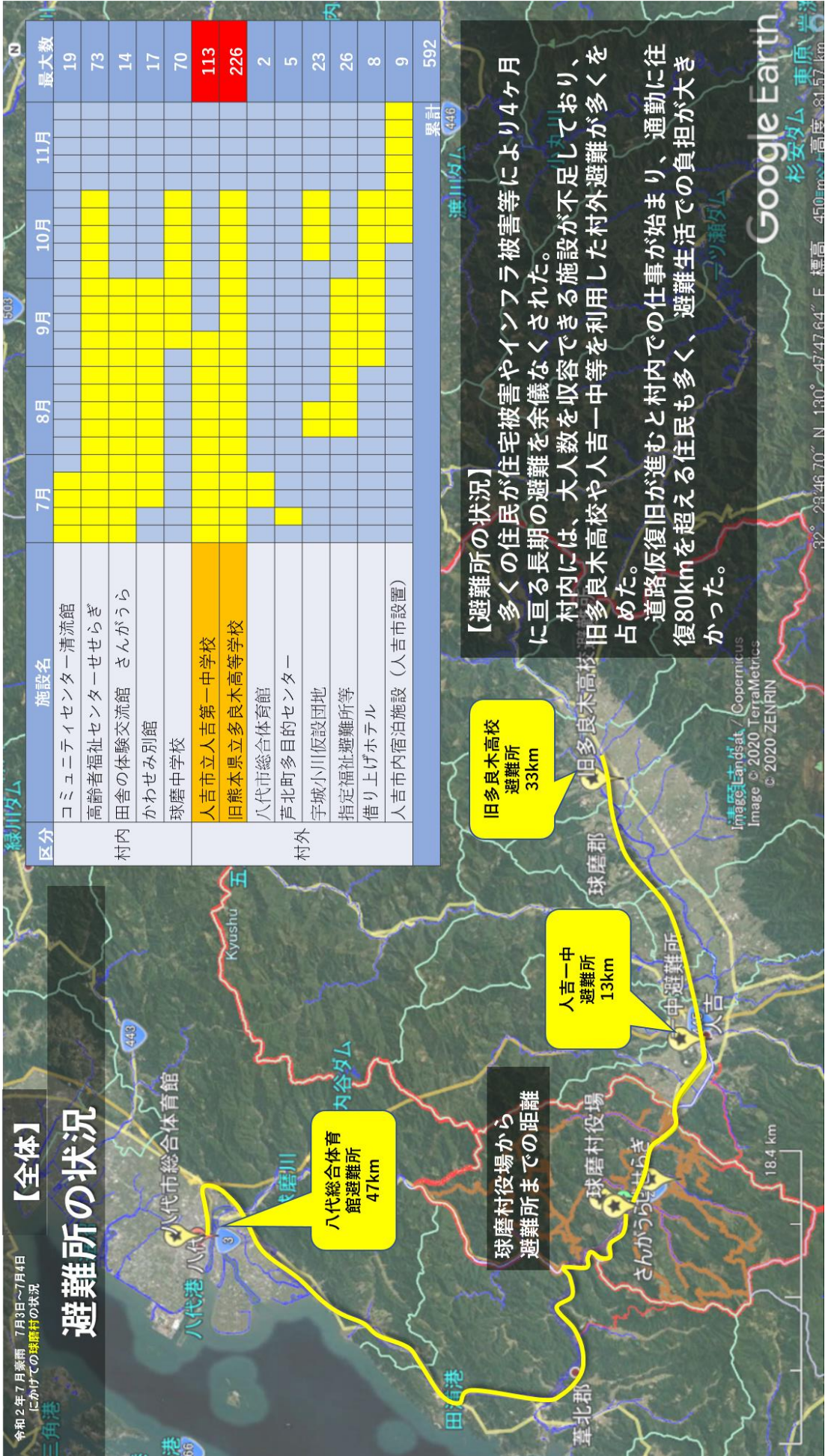


7月4日発災直後は、全村で断水が発生。その後、村簡易水道は順次復旧が行われる。地区管理水道も順次応急復旧が行われるが、濁りが出るなど飲用に適さない状態が続いている。

神瀬地域は土石流被害が多く、地区水道の復旧に時間を要した。

上表は、断水の解消状況であり、飲用として利用可能な状況は別である。

令和2年7月豪雨 7月3日～7月4日
にかけての球磨村の状況



区分	施設名	7月	8月	9月	10月	11月	最大数
村内	コミュニティセンター清流館	■	■	■	■	■	19
	高齢者福祉センターせせらぎ	■	■	■	■	■	73
	田舎の体験交流館 さんがうら	■	■	■	■	■	14
	かわせみ別館	■	■	■	■	■	17
村外	球磨中学校	■	■	■	■	■	70
	人吉市立人吉第一中学校	■	■	■	■	■	113
	旧熊本県立多良木高等学校	■	■	■	■	■	226
	八代市総合体育館	■	■	■	■	■	2
	芦北町多目的センター	■	■	■	■	■	5
	宇城小川仮設団地	■	■	■	■	■	23
	指定福祉避難所等 借り上げホテル	■	■	■	■	■	26
人吉市内宿泊施設 (人吉市設置)	■	■	■	■	■	8	
累計							592

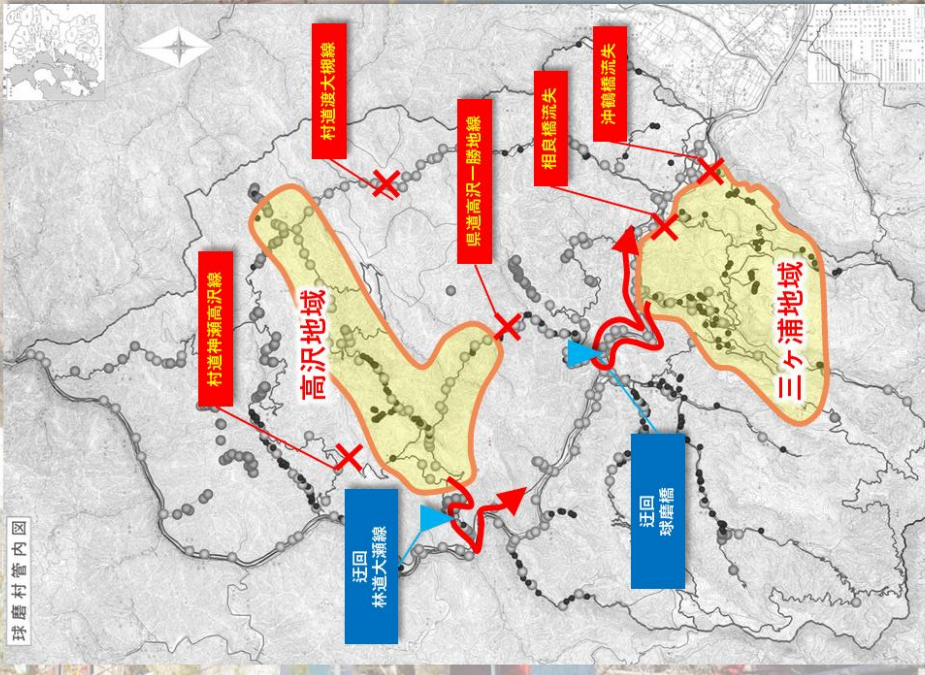
【避難所の状況】

多くの住民が住宅被害やインフラ被害等により4ヶ月に亘る長期の避難を余儀なくされた。
 村内には、大人数を収容できる施設が不足しており、旧多良木高校や人吉一中等を利用した村外避難が多くを占めた。
 道路仮復旧が進むと村内での仕事が始まり、通勤に往復80kmを超える住民も多く、避難生活での負担が大きかった。



令和2年7月豪雨、7月3日～7月4日
にかけての球磨村の状況

【全体】 迂回集落の状況



影響地域（地域別）

高沢地域

県道高沢一勝地域線被災状況



班名	世帯数	人数
大槻	7	12
蔵谷	8	13
坂口	3	6
高沢	37	97
横井	18	29
沢見	7	13
計	80	170

三ヶ浦地域

相良橋被災状況



班名	世帯数	人数
大無田	44	117
大久保	7	28
鶴口	24	72
千津	5	14
松谷	22	43
那良	12	32
那良口	13	31
毎床	47	144
保口	9	16
茂田	6	11
遠原	14	25
計	203	533

影響地域（全体）

世帯数：283世帯

人数：703人

※令和3年2月1日現在

被災前後の人口変化

※ 被災前の人口、令和2年7月1日時点の住民基本台帳による全人口
 ※ 被災後の人口、令和3年2月12日時点で実際に村内に居住されている方（住民基本台帳による全人口ではない）

